



障がいのある方の雇用に取り組む



医療法人八仁会

久御山南病院 (久世郡久御山町)

「京都はあとふる企業」です

【主な事業内容】医療サービス業

【障がいのある方の主な仕事】事務、院内の清掃など

【障がい者雇用の経緯】

20年程前に同一グループの社会福祉法人で障がい者雇用を開始したのを機に、八仁会でも障がい者法定雇用率の達成が課題となり、雇用を開始しました。現在、身体障がいのある方2名、精神障がいのある方1名、知的障がいのある方2名が働いています。

【Tさんに聞きました】

13年目です。最初の頃は宿直室や風呂掃除もありました。今は清掃と道具の管理をしています。ゴミを集め分別するのが楽しいです。毎年あるグループホームの一泊旅行が楽しみです。休みは、買い物や食事に出かけます。

【Nさんに聞きました】

11年目です。その日にする仕事の範囲は自分で決めます。掃除をしてきれいになるとうれしいです。グループホームは、皆で過ごすので楽しいです。休みは、自宅で母親と話をして過ごします。

【自分たちで段取りを決めて働く】

身体障がいのある方は、事務の仕事をしています。他の職員と特に変わらず、特別なことは特にしていません。

知的障がいと精神障がいのある方は院内の廊下や階段・病室の床掃除やゴミの回収、洗面・トイレの備品補充などを行っています。2人とも10年以上のベテランで、仕事の分担や段取りは2人にほとんど任せています。また、2人ともグループホームで暮らしており、朝は最寄り駅から病院の送迎バスで出勤され、帰りは公共のバスで帰られます。グループホームの相談員が様子を見に来られることもあります。2人ともイレギュラーなことにも対応でき、困ったら職員に相談されます。患者さんとのトラブルもありません。問題がある場合は、家族やグループホームの相談員も含めて、相談し解決を図っています。

年齢的なこともあり、将来的には、次の雇用も検討していかなければならないと考えています。

